

下松商工会議所 市内中小企業景況感調査結果（2022年4月～6月期）

下松商工会議所

- (1) 調査時点 2022年6月
 (2) 調査対象 5業種（製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業）100社
 (3) 有効回答企業数社37件
 (4) 有効回答率37%

【1. 業種別景況調査結果】

- ・前年同期比較
- ・D I…[第1選択肢の回答者数構成百分比]－[第3選択肢の回答者数構成百分比]
- ・季節調整は行っていない

1. 業況判断D I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	▲8.4	▲12.7	▲8.6	▲57.4	▲51.0	▲44.7	▲53.6	▲44.4	▲21.4	▲26.4	▲12.5	▲6.9	▲10.8	▲3.9	▲8.1	2.7
中規模	▲14.3	▲23.1	0.1	▲53.6	▲60.0	▲45.5	▲52.4	▲33.3	▲2.3	▲16.7	▲6.9	▲7.4	10.5	17.9	15.8	5.3
小規模	▲5.4	▲10.0	▲11.1	▲60.0	▲54.5	▲44.0	▲55.0	▲55.6	▲19.1	▲35.0	▲21.0	▲5.6	▲33.3	▲27.7	▲33.3	0.0
製造業	22.2	7.7	36.5	▲40.0	▲41.6	▲20.0	0.0	▲9.1	10.0	33.3	28.6	26.6	15.5	▲11.1	15.4	▲0.1
建設業	20.0	8.3	24.9	▲28.6	▲20.0	▲8.3	▲50.0	▲28.6	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲11.1	▲60.0	▲48.9	▲60.0	0.0
卸売業	▲35.3	▲30.8	▲45.4	▲66.7	▲66.7	▲87.5	▲77.8	▲60.0	0.0	▲50.0	0.0	▲44.4	▲10.0	34.4	▲10.0	0.0
小売業	▲56.2	▲14.3	▲36.6	▲84.6	▲100.0	▲100.0	▲70.0	▲100.0	▲75.0	▲71.4	▲75.0	▲20.0	▲14.3	5.7	▲14.3	0.0
サービス業	5.6	▲36.3	▲23.1	▲50.0	▲37.5	▲25.0	▲62.5	▲66.7	▲25.0	▲57.2	▲44.4	▲14.3	▲50.0	▲35.7	0.0	50.0

2. 売上額D I（「増加」－「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	▲6.0	0.0	▲8.6	▲57.4	▲55.4	▲42.6	▲53.6	▲41.7	▲11.9	▲23.7	▲2.1	▲11.1	5.4	16.5	8.1	2.7
製造業	16.6	15.4	27.4	▲40.0	▲50.0	▲10.0	▲12.5	▲18.2	20.0	41.7	35.8	26.6	15.5	▲11.1	15.4	▲0.1
建設業	13.3	33.3	33.3	▲14.3	▲20.0	▲16.7	▲33.3	▲14.3	▲22.2	▲33.4	▲11.1	▲11.1	▲60.0	▲48.9	▲60.0	0.0
卸売業	▲11.8	▲7.7	▲45.4	▲77.8	▲66.7	▲75.0	▲77.8	▲60.0	42.9	▲50.0	8.3	▲44.4	40.0	84.4	40.0	0.0
小売業	▲43.7	0.0	▲27.2	▲84.6	▲100.0	▲100.0	▲80.0	▲80.0	▲75.0	▲85.7	▲25.0	▲20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
サービス業	▲5.6	▲45.4	▲30.8	▲50.0	▲50.0	▲25.0	▲50.0	▲66.7	▲25.0	▲42.9	▲55.5	▲42.9	▲50.0	▲7.1	0.0	50.0

3. 仕入単価D I（「上昇」－「低下」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	45.2	38.1	46.6	29.8	12.7	12.8	4.8	27.8	42.8	50.0	66.6	71.1	86.5	15.4	81.1	▲5.4
製造業	38.9	46.2	27.3	60.0	16.7	20.0	12.5	27.3	70.0	58.3	85.7	80.0	100.0	20.0	84.6	▲15.4
建設業	53.3	25.0	41.7	28.6	▲10.0	33.3	▲33.3	42.9	44.4	33.4	55.5	66.6	80.0	13.4	80.0	0.0
卸売業	41.1	61.5	54.5	22.2	33.3	37.5	22.2	50.0	57.1	83.3	58.3	77.7	90.0	12.3	90.0	0.0
小売業	37.5	28.6	63.6	23.1	0.0	▲22.2	10.0	▲20.0	▲12.5	0.0	50.0	40.0	71.4	31.4	71.4	0.0
サービス業	55.6	27.3	46.1	12.5	25.0	▲12.5	0.0	0.0	50.0	71.4	66.6	71.4	50.0	▲21.4	50.0	0.0

4. 採算D I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	▲ 10.7	▲ 12.7	▲ 24.4	▲ 55.4	▲ 42.5	▲ 36.2	▲ 48.8	▲ 44.4	▲ 40.5	▲ 28.9	▲ 29.1	▲ 28.9	▲ 37.8	▲ 8.9	▲ 27.0	10.8
製造業	11.1	0.0	27.3	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 20.0	25.0	▲ 7.2	▲ 6.6	▲ 30.8	▲ 24.2	▲ 23.1	7.7
建設業	0.0	24.9	▲ 16.7	▲ 28.6	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 40.0	▲ 17.8	▲ 40.0	0.0
卸売業	▲ 29.4	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 55.5	▲ 77.8	▲ 50.0	▲ 44.4	▲ 70.0	▲ 28.6	▲ 66.6	▲ 41.7	▲ 44.4	▲ 40.0	4.4	▲ 30.0	10.0
小売業	▲ 31.2	▲ 21.4	▲ 36.3	▲ 76.9	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 70.0	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 85.7	▲ 75.0	▲ 60.0	▲ 42.9	17.1	▲ 28.6	14.3
サービス業	▲ 5.6	▲ 27.3	▲ 38.5	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 62.5	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 7.2	0.0	50.0

5. 従業員D I（「増加」－「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	0.0	4.8	3.5	8.5	10.7	2.1	▲ 4.9	0.0	4.8	▲ 5.3	4.1	11.1	5.4	▲ 5.7	▲ 2.7	▲ 8.1
製造業	27.8	23.1	18.2	0.0	16.6	20.0	▲ 12.5	0.0	0.0	16.7	14.3	20.0	46.2	26.2	23.2	▲ 23.0
建設業	6.7	16.6	8.4	42.9	40.0	16.7	16.7	0.0	22.2	▲ 16.7	11.1	22.2	▲ 20.0	▲ 42.2	▲ 20.0	0.0
卸売業	▲ 29.4	▲ 15.4	0.0	22.2	▲ 11.1	0.0	11.1	▲ 30.0	14.2	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 20.0	▲ 8.9	▲ 20.0	0.0
小売業	▲ 6.2	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 12.5	▲ 22.2	▲ 20.0	0.0	0.0	▲ 28.5	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0
サービス業		0.0	▲ 7.7	0.0	12.5	▲ 12.5	▲ 12.5	33.3	▲ 12.5	▲ 14.2	▲ 11.1	▲ 14.2	0.0	14.2	0.0	0.0

6. 資金繰りD I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	▲ 4.8	▲ 8.0	▲ 8.6	▲ 38.3	▲ 19.2	▲ 6.4	▲ 19.5	▲ 16.6	▲ 19.1	▲ 7.9	▲ 8.3	▲ 11.1	▲ 24.3	▲ 13.2	▲ 21.6	2.7
製造業	11.1	7.7	18.1	0.0	0.0	▲ 10.0	25.0	▲ 9.1	▲ 10.0	16.6	7.2	6.7	0.0	▲ 6.7	▲ 7.7	▲ 7.7
建設業	▲ 6.7	16.7	▲ 16.7	▲ 14.3	0.0	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 11.1	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 60.0	▲ 48.9	▲ 60.0	0.0
卸売業	▲ 11.8	▲ 23.1	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 25.0	▲ 44.4	▲ 30.0	0.0	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 30.0	3.3	▲ 30.0	0.0
小売業	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 18.2	▲ 76.9	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 40.0	0.0	▲ 37.5	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 42.9	▲ 22.9	▲ 14.3	28.6
サービス業	0.0	▲ 9.1	▲ 7.7	▲ 50.0	▲ 12.5	25.0	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 28.5	▲ 22.2	▲ 14.2	0.0	14.2	0.0	0.0

【2. 業種別設備投資動向】

(設備投資実施企業割合% (実施企業/回答企業×100))

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	前期差	2022年7月-9月見通し	今期との差
全産業	31.0	31.7	24.1	27.7	23.4	25.5	29.3	25.0	30.9	31.5	37.5	35.5	29.7	▲ 5.8	45.9	16.2
製造業	33.3	30.1	33.3	60.0	41.7	30.0	37.5	36.4	30.0	41.6	42.8	53.3	38.5	▲ 14.8	69.2	30.7
建設業	33.3	25.0	33.3	42.9	0.0	16.7	33.3	28.6	44.4	33.3	44.4	44.4	40.0	▲ 4.4	40.0	0.0
卸売業	35.3	38.5	0.0	22.2	22.2	16.0	55.6	30.0	42.8	50.0	41.6	22.2	10.0	▲ 12.2	30.0	20.0
小売業	6.3	28.6	18.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	12.5	16.6	25.0	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6
サービス業	44.4	36.4	30.8	25.0	37.5	25.0	25.0	0.0	25.0	14.2	22.2	28.5	100.0	71.5	50.0	▲ 50.0

【3. 経営上の課題】

今期直面している経営上の課題（構成比）				備考
	1位（％）	2位（％）	3位（％）	
製造業	原価の高騰	従業員の確保難	原材料の不足	
	27.0%	熟練技術者の確保難	その他経費の増加	
		18.9%	10.8%	
建設業	原価の高騰	その他経費の増加	ニーズの変化への対応	
	取引条件の悪化	熟練技術者の確保難	設備の老朽化	
	20.0%	13.3%	原材料の不足	
			従業員の確保難	
			事業資金の借入難	
卸売業	原価の高騰	その他経費の増加	ニーズの変化への対応	
	27.6%	需要の停滞	10.3%	
		17.2%		
小売業	原価の高騰	設備の老朽化	ニーズの変化への対応	
	21.1%	従業員の確保難	10.5%	
		15.8%		
サービス業	原価の高騰	従業員の確保難		
	その他経費の増加	需要の停滞		
	33.3%	16.7%		

【4. 調査企業からのコメント】

- ・受注残多大です。
- ・新型コロナウイルス感染の悪影響が緩和されて国内景気の回復が期待されるものの、インフレ圧力が更に強まれば生産・消費が落ち込むことが予想され、先行きは一進一退の状況が続くと思う。
- ・昨年末より、材料・仕入価格の高騰が止まらず、売上げは回復したものの、仕入価格の圧迫を受け今期（7月決算）は増収減益になります。いつまで、この状況が続くか増々悪化するか不安です。
- ・原材料（アルミ、ステンレス、鉄等）の価格の高騰が止まらないので苦労している。
- ・原材料の値上げが6月から段々と始まりました。地味に響いています。
- ・客先の受注はあるのだが、電子部品が入って来ない為、下請け業者への発注が停滞しており、業績が伸び悩んでいる。
- ・インボイス制度やアスベスト法改正などに不安を感じている。
- ・契約済物件、着工済物件で契約単価と仕入単価が逆転している状況。
- ・公共工事の発注が、例年にも増して遅いように感じる。原料の値上がりによる商品の値上げが激しく、今後販売価格に転嫁できるかが業績を左右しそう。
- ・昨年末より始まったメーカーからの仕入値の高騰が春以降2次、3次と続いており、今後も予断を許さない状況。
- ・仕入単価UP分を販売単価に転嫁できていない。
- ・前回調査回答と一緒に、需要が無くなってしまっははどうしようもない。業態を変えるか、又は経費を大幅に減らすか。
- ・コロナによる海外生産拠点への打撃で品薄、円安での原価高騰。
- ・今年に入って、売上げは好転傾向ですが、春夏物の納期が遅れ、今一つ伸びが足りなかった。後半の秋冬物の仕入は増しているが円高、海外事情次第で不透明。